

Technology

# FOR THE ENERGY FUTURE

RECRUITING GUIDE



**NIPPON KOEI**  
**ENERGY SOLUTIONS**



## MESSAGE

# 誠意をもってことにあたり、 技術を軸に社会に貢献する。

ID&Eグループは日本のみならず、  
広く国際社会へ貢献するために「知」を集積し、  
もてる技術をさらに磨き、想像を超えるスピードで変化する社会に対応し  
複雑化する社会課題へ向き合ってきました。

1946年に日本工営を創業した久保田豊は  
「誠意をもってことにあたれば必ず途(みち)は拓ける」と説き、  
その使命を成就するためにおしみなく情熱を傾けて、事業に取り組んできました。

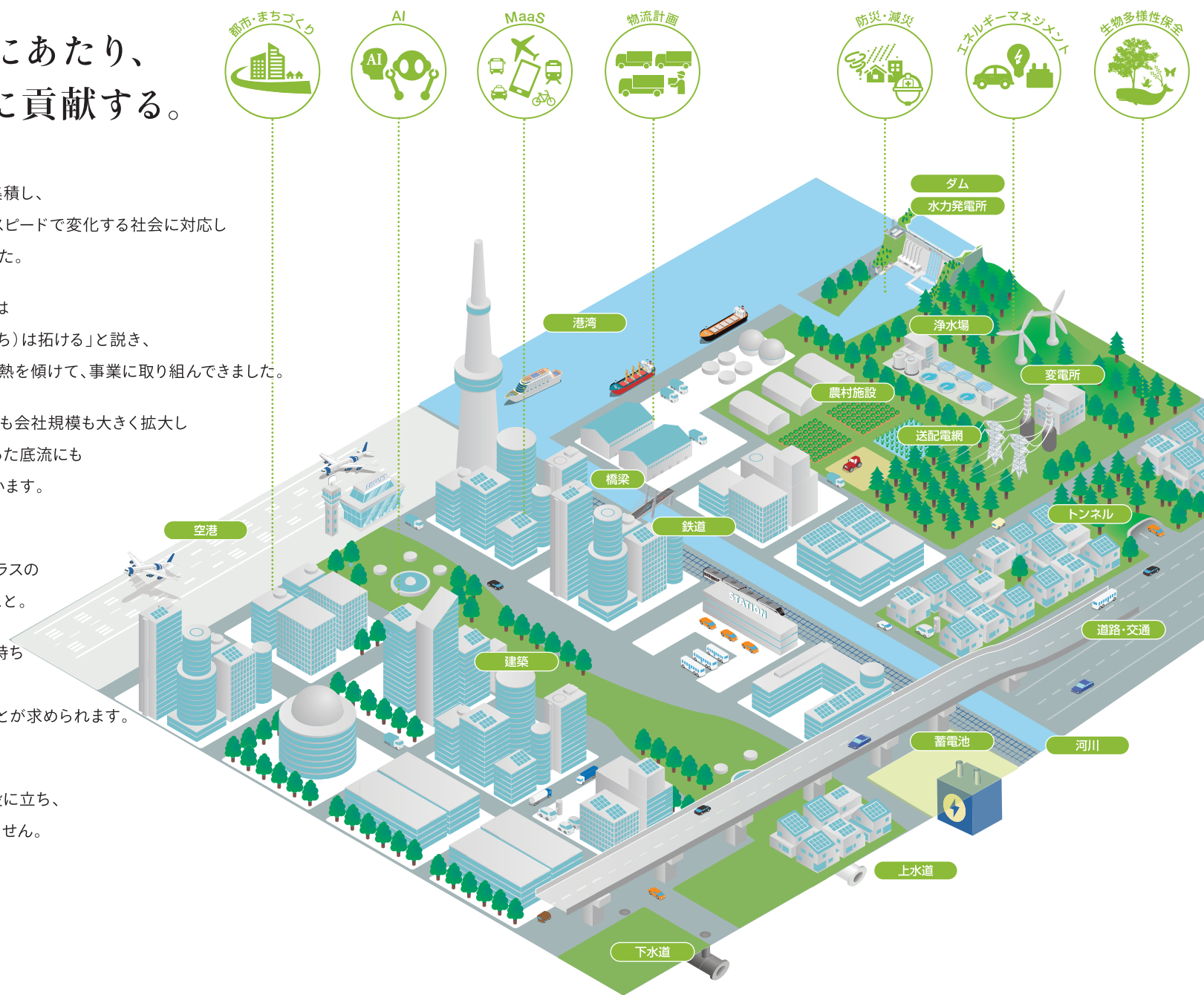
創業より75年以上の時を経て、事業の幅も会社規模も大きく拡大し  
ID&Eグループが設立されて新体制となった底流にも  
創業の精神として、脈々と受け継がれています。

わたしたちがめざす姿は  
日本では圧倒的No.1・世界ではトップクラスの  
唯一無二の価値を提供する会社であること。

そのためには一人ひとりが常に志を高く持ち  
自らの技術を磨くことに励み、  
その技術力をサービスとして提供することが求められます。

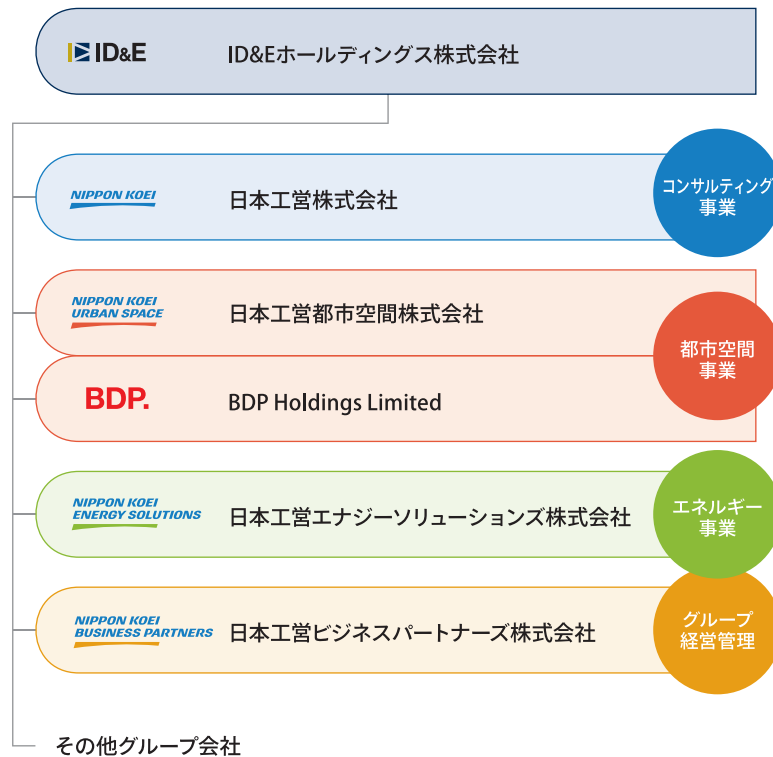
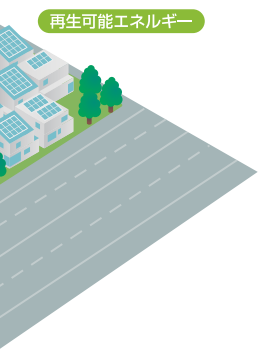
誰かのために、ひたむきに。  
あなたのもつ「誠意」が世界のどこかで役に立ち、  
世の中をよくしていく礎を築くかもしれません。

私たちと共に、明るい未来を拓き  
住みよい世界を創り上げていきましょう。



# 世界に広がる社会貢献とイノベーション

ID&Eグループは、設立母体である日本工営の1946年の創業以来、国内No.1の建設コンサルタントとして世界の人々の安全・安心を支えてきました。アジアを中心にアフリカ、中近東、中南米など世界160以上の国と地域で、さまざまなプロジェクトを手掛け、幅広い分野で社会基盤の整備を通して社会課題を解決してきました。近年は、環境対策、交通インフラ整備、地域復興支援など、国境を越える社会貢献、人道支援の最前線でも活躍しています。ID&Eグループは、時代とともに変化するニーズに応じて、つねにイノベーションを起こしながら、社会課題の解決に貢献しています。



# 3つの事業領域

ID&Eグループは、創業以来、社会基盤整備にかかわる公益性の高い事業を国内外で数多く手掛け、実績を重ねてきました。コンサルティング、都市空間、エネルギーの3つの事業を通じて、時代とともに変化する社会課題に合わせ、多様な技術力に磨きをかけながら柔軟にカタチを変え、これからも安全・安心な社会基盤と豊かな生活空間を生み出していきます。

## ワンストップサービスの実現と機動的な事業運営

### ■ コンサルティング事業 Consulting Business

国内では官庁や地方自治体などが計画するインフラの整備・維持、社会基盤整備事業の計画立案や設計など国民の生活基盤を支える多くのプロジェクトに携わっています。海外でも日本政府のODAプロジェクトを中心に、地域や国の発展を支えるインフラの整備から社会貢献、人道支援の最前線でも活躍しています。



### ■ 都市空間事業 Urban & Spatial Development Business

世界的な建築領域ニーズの高まりを見込み、都市空間分野に強い英国の建築設計会社BDP社をはじめ、高層建築が得意なカナダのQuadrangle社、スポーツ施設建築が得意な英国のPattern社をグループ化、国内でも玉野総合コンサルタントを統合するなど事業分野の多角化を推進。国内外でサステナブルな都市形成に取り組んでいます。



### ■ エネルギー事業 Energy Business

国内では変電所・開閉所・発電所の新設や改修、水力発電所のダム管理システムの構築などを手掛け、海外でも新興国の電源開発や電力需要を支える事業を、近年は国内外の再生可能エネルギー市場拡大やエネルギーマネジメント事業なども推進。それらの導入が先行する欧州の技術やノウハウを蓄積し、将来的に国内やアジアへの展開を目指しています。

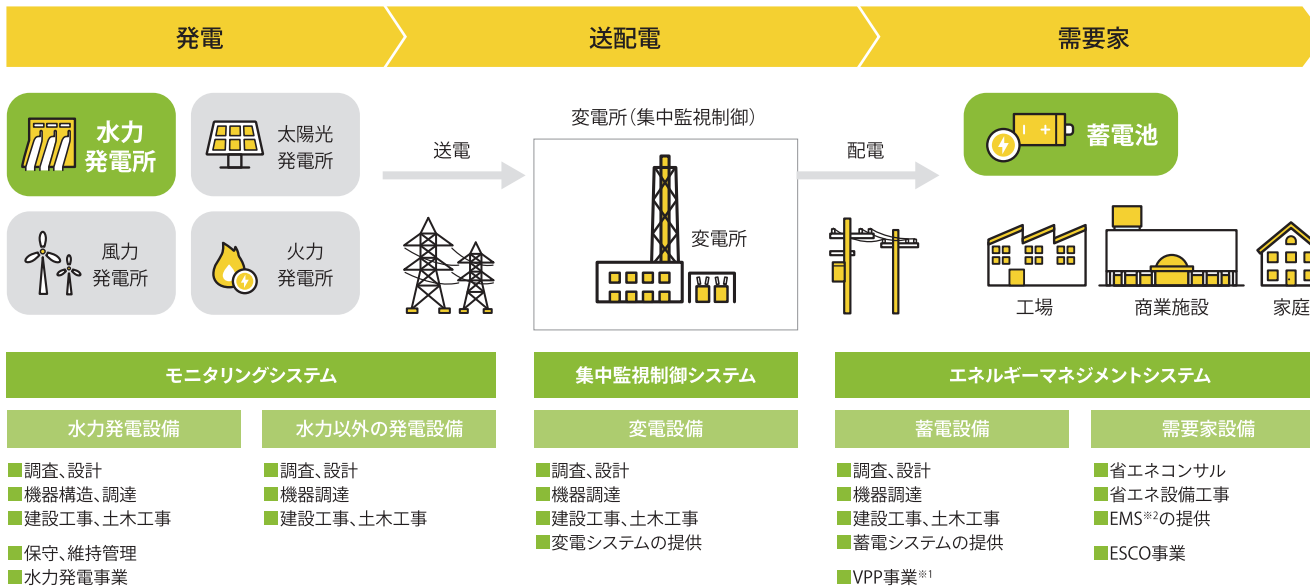


# 日本工営エネルギーソリューションズ株式会社の事業領域

## クリーンエネルギーに関わるワンストップサービスを提供

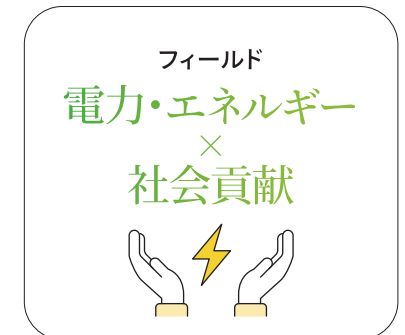
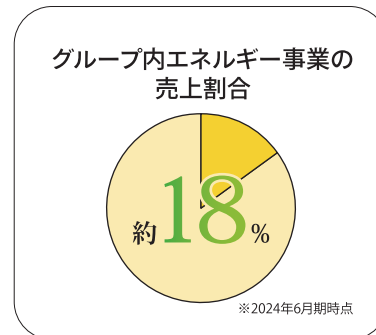
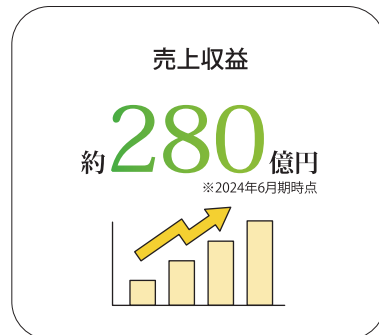
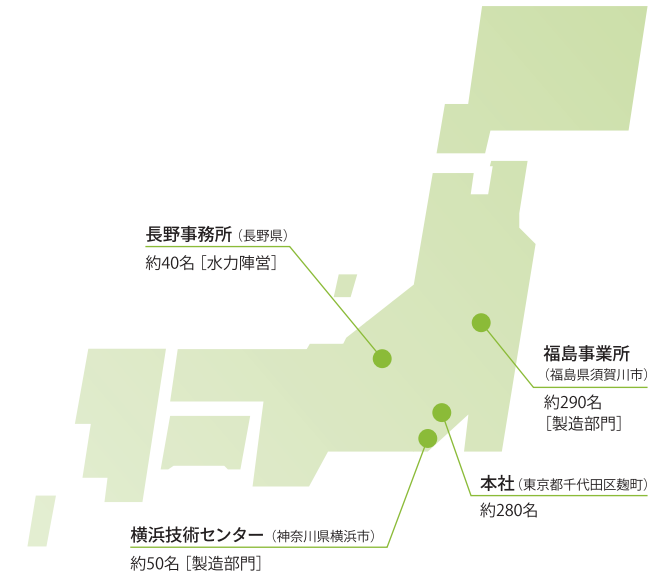
国内外で生活に欠かすことのできない電力の安定供給を支えるビジネスを展開しています。

世界的に電力・エネルギー事業の変革期を迎える今、エネルギーを核に一貫した体制と高い技術力で多様なニーズ・新たな価値創造に応えます。



※1:バーチャルパワープラント ※2:エネルギーマネジメントシステム

### 主な拠点一覧





## エネルギー開発・運営

### カーボンニュートラルや 電力自由化を踏まえたエネルギーリソースの 開発・運営・市場取引、省エネ支援

- 水力発電の開発・運営から蓄電所を含めた分散電源の市場取引、需要家の省エネ診断までを幅広くサポート
- 蓄電池アンシラリーサービス事業のワンストップサービス（開発、建設、投資、運営）



#### 蓄電池アンシラリーサービス

- 欧州蓄電池アグリゲーションビジネス、大型蓄電池EPC 事業
- 国内外における再エネ・蓄電池に係る新規事業・新規投資案件の企画、事業形成



#### 国内水力開発・O&M（オペレーション&メンテナンス）

- 適地調査、水文解析、全体レイアウト検討
- 土木／機電設計、合意形成、工事監理
- 発電運用、保守管理、事業会社運営



#### アグリゲーションビジネス

- 需給調整市場、容量市場等での自社市場取引
- 蓄電所・発電機を活用した市場取引代行業務



#### 省エネサービス

- 省エネ法等の環境関連法令対応支援業務
- 温室効果ガス削減計画策定支援業務
- クラウド型エネルギー管理支援サービス

### 1 カーボンニュートラル

大気中に排出される温室効果ガス（二酸化炭素）をゼロにすること（＝脱炭素）です。脱炭素に向けて、太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギー設備の設置、企業等の節電（ネガワット）、電気自動車や蓄電池などの導入が推奨されています。そのようなエネルギーリソースを一括で監視・制御する事業者のことをアグリゲーターといい、当社も登録しています。

### 2 蓄電池アンシラリーサービス

蓄電池などの設備を電力会社の送配電網に接続した際に、電源・送配電ネットワークが一体となって、瞬時の需給バランスを維持し、高品質かつ安定した電力を提供する周波数調整サービスです。

### 3 水力発電所の開発・運営

水力発電に関する幅広い知識を活かし、発電所の企画から、調査・計画・設計・建設・運営まで行っています。

#### 活かせる専攻

電気系、機械系、情報系、土木・建築系、環境系

※詳細はP7をご確認ください。



## 電力設備・土木工事、機電コンサルティング

### 社会インフラを支える電力設備工事

- 電力の安定供給を担う電力会社設備を主とした新設、増設、更新工事等に関する設計、施工管理

### 国内・海外機電コンサルティングから再エネEPC (=設計・調達・建設) への展開

- 国内・海外における機電コンサルティング業務と、それにより培った総合的な知見を活かした再エネ・蓄電池分野のEPC事業への展開



#### 電気設備工事

- 変電所、水力発電所等設備増設、更新工事
- 再エネに関わる受変電設備の選定、調達、工事



#### 電力土木工事

- 水力発電所更新工事(管路、基礎、建築)
- 変電所土木工事 ● 工事に関する土木施設調査、診断



#### 国内機電コンサルティング(計画・詳細設計)

- 電気設備 ● 情報通信設備 ● 機械設備

#### 海外機電コンサルティング(計画・設計・施工監理)

- 発電設備 ● 電力流通設備 ● 情報通信ネットワーク



#### エンジニアリング

- 再生可能エネルギー発電EPC
- 系統用蓄電池EPC

## 1

生活に必要な不可欠な電気を安定して届けるために

発電所から電気が届くまでに必要となる電力流通設備に関わる新設や改修を行っています。発電所等のトラブルで電力供給が停止することがないようにするためにも、非常に重要な業務となります。

## 2

建設コンサルタント

建設コンサルタントとは、インフラ全般に関して専門的な知識と技術をもって総合的にプロデュースやアドバイスをし、クライアントをサポートする役割を担っています。当社は、主に官公庁やその関係機関に対し、生活を支える基盤となるインフラ整備に関する建設コンサルティングを行っています。インフラ整備の上流から下流まで非常に幅広い業務に携わります。

## 3

EPC事業

発電所・変電所・送電線などの電力系統に直接接続される大規模な蓄電池があるところを系統用蓄電所と言い、その設計から工事までを請け負うEPC事業も行っています。

#### 活かせる専攻

電気系、機械系、情報系、制御系、数学系、土木・建築系

※詳細はP7をご確認ください。

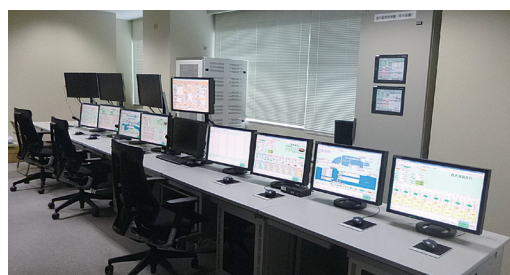
## ものづくり

### 電力インフラを支える製造拠点

- 「水力 発電所」「変電所」「ダム・土木設備」に関する機器やシステムの開発・設計・製造・施工また保守・改修に至るまでの多様なニーズに応えるオーダーメイドのモノづくり

### 最先端技術で次世代に繋ぐエネルギーを創造

- スマートシティやスマートハウスなどエネルギーを賢く効率的に活用「EMS(エネルギーマネジメントシステム)」で次世代エネルギーを創造



#### 土木システム関連、防災関連

- ダム監視制御システム、ダム放流警報装置
- 落石監視システム、土砂崩壊検知装置



#### 水力発電所関連

- 水車(フランシス水車・ペルトン水車・クロスフロー水車・プロペラ水車・らせん水車)
- 同期発電機、誘導発電機
- 一体形保護制御装置
- 励磁装置
- 調速機(ハイブリッド・電動・油圧式)
- 応水装置
- 水車発電機総合試験装置



#### 変電所システム関連

- 縮小形監視制御盤、N-1 電制装置
- 変電システム

#### 変電機器関連

- コンサバータ、活線浄油機、ライトラップ

#### エネルギーマネジメント関連

- EMS(マイクログリッド、アグリゲーション、再エネモニタリング)
- 蓄電システム(マルチベンダーによるシステム)

## 1 電気に関わる様々な機器や装置を製造

水力発電所については、発電所の要となる水車、発電機、水車の回転数や発電機の電圧を調整する制御装置を製造しています。変電所については、変圧器・遮断器などの主要装置を制御する装置、地下変電所の変圧器の熱を下げる冷却塔などを製造しています。電力会社は電気が通る送電線を通信(電話線)として使用することがあり、その際に必要となるライトラップという装置は当社のみが製造しています。

## 2 EMS(エネルギーマネジメントシステム)

エネルギー最適化のためのシステムをEMS(エネルギーマネジメントシステム)と言います。蓄電池の管理・制御でも当社のEMSが使用されています。

## 3 ハード・ソフト両方を製造

ダムや水力発電所で使用される機器に限らず、複数の変電所やダムを遠方から監視・制御するシステムも製造しており、ハード・ソフトの両方を手掛けています。

#### 活かせる専攻

電気系、機械系、情報系、制御系、数学系、物理系、土木・建築系、環境系、経済・経営系

※詳細はP7をご確認ください。

# 職種・分野紹介

日本工営エネルギーソリューションズは、社員一人ひとりが高い専門性を持ったプロフェッショナル集団です。

部門の垣根を越えた交流やコミュニケーションによる技術力向上とスキルアップ、情報の共有化が日本工営エネルギーソリューションズやID&Eグループを支えています。

さまざまな逆境に立ち向かい、持続的な成長を続けるためには若い人たちの力が不可欠です。

当社には、一人ひとりが着実に成長でき、心身ともに健康的にやりがいをもって働ける環境があります。

★・・・特に活躍が期待される分野 ●・・・活躍が期待される分野

事業	分野	電気	機械	情報	制御	数学	物理	土木・建築	化学・物質	生物	環境	金属・材料	農業・農学	経済・経営	社員インタビュー
エネルギー開発・運営	水力事業開発・運営	★	★					★							
	再生可能エネルギー導入事業	★	★	★	●	●	●	★	●	●	★	●	●	●	A.Mさん P.8 →
電力設備・土木工事、機電コンサルティング	電力・エネルギー設備工事	★			★			★			●		●		S.Oさん P.9 →
	コンサルタント	★	★	★	★	★	●	●	●		●	●			Y.Tさん P.10 →
ものづくり	製造	★	★	★	★	★	★	★			★	●		★	M.Hさん P.11 →

社員インタビューキーワード | 様々なフィールドで活躍する社員を紹介します。キーワードから気になる社員のインタビューをご確認ください。



#再生可能エネルギー  
#海外プロジェクト  
#社会貢献  
#子育て

A.M

P.8 →



#電力インフラ  
#現場作業  
#社内コミュニケーション  
#男性社員の育児休暇

S.O

P.9 →



#機電・情報インフラ  
#海外プロジェクト  
#電気電子工学  
#教育研修制度

Y.T

P.10 →



#制御システム  
#設計  
#ダムシステム  
#独身寮

M.H

P.11 →



1  
STAFF  
INTRODUCTION



2011年入社・新卒 大学卒／政治経済学部／政治学専攻  
事業戦略本部 事業開発室配属 A・M

子育てしながら、主担当として海外プロジェクトに携わる  
「社会貢献につながる仕事」ができる喜びとやりがいを日々実感

「投資案件の開発」と「グループ会社管理」という2つの業務を主に担当しています。投資案件では、当社が事業者として資金調達をして発電所と蓄電所を建設する事業において、太平洋の島国に風力発電と蓄電池を入れるプロジェクトを担当しています。現地国の許認可、関係省庁との調整などプロジェクト全体の進行を管理しています。

また、グループ会社の管理では、発電や蓄電に関する技術を持った複数の子会社や出資先とコミュニケーションを交わし、情報収集のチャンネルを作るとともに、親会社としてグループ全体の情報共有や管理の体制を検討する責任者を担っています。私が入社時にめざしたのは、「その企業で働くこと自体が、社会貢献につながる」こと。国内外の社会インフラを支えることに誇りをもって働いています。



■ これまでに携わった仕事

いま担当しているプロジェクトは、初めて自分が「主担当」として携わっている案件でもあるため、とても思い入れがあります。米領サモアという太平洋の島国に風力発電所と蓄電池を設置する投資案件なのですが、この国は島内の電力のほぼすべてを輸入燃料に依存しています。そのため電気代が高く、現地の方々は再生可能エネルギーの本件に対して期待を寄せてくれています。苦労は多いのですが、社会貢献につながっていると実感でき、やりがいがあるプロジェクトです。



こんな場面で知識が活かされた

政治学科だったため、直接的に活かせていると感じることは残念ながらあまりないのですが、国際政治など他の国々の考え方を学ぶ機会があったため、海外案件の担当になった際も抵抗感なく参加することができました。一方で、学生時代に逃げてきた英語に関してはもっと勉強しておけばよかったと後悔も…。語学は必要になったタイミングですぐに習得できるものではないため、案件の主担当になり海外パートナーとの打ち合わせで前に立つ立場になった際に少し苦労しました。



1日のスケジュール

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 8:30 ① 始業・メールチェック | 13:00 ⑤ 打ち合わせ・進捗確認      |
| 9:00 ② 打ち合わせ・課題整理 | 14:00 ⑥ 作業・資料作成         |
| 11:00 ③ 打ち合わせ     | 16:00 ⑦ ヨーロッパの子会社と打ち合わせ |
| 12:00 ④ 休憩        | 18:00 ⑧ 退勤              |

■ 会社のここが好き! うれしい!

役員まで含めて役職ではなく「さん」付けで呼ぶほど風通しがよく、上長とも話しやすいです。意見した際も頭ごなしに否定されることはなく、相談しやすい環境です。また、子育てをしながらフルタイムで勤務していますが、在宅勤務やフレックスタイム制を活用できるので働きやすく、充実の福利厚生に満足しています。





2014年入社・新卒 高等専門学校卒／電子制御工学専攻  
電力インフラ事業部 変電部配属 S・O

STAFF  
INTRODUCTION  
2

## 電力インフラを担う責任感とやりがい、達成感も大きい仕事 男性の育児休暇など家族を大切にできる職場環境も魅力

変電所や発電所における変電設備の新設・改修工事の施工管理などを現場代理人という立場で業務を行っています。入社の一歩は教授から当社を紹介いただいたこと。当時の上司と面談をさせてもらい、電力インフラを担う仕事をする責任感、仕事に対するやりがいを感じて入社を決めました。勤続11年目になりますが、現場作業において必要不可欠なコミュニケーションが社内ですっかり浸透しているため、例えば当部で分からないことがあっても別部門にすぐ聞くことができるなど業務効率的にも良く、やりがいを感じながら働いています。グループ会社含めて、色々な業種があるので別な部署の方と会話することで新たな知見を得ることができることも魅力です。



### ■ これまでに携わった仕事

これまで多くの仕事に携わってきましたが、中でも特に印象に残っているのは、東京電力パワーグリッド株式会社様発注の500kVを扱う変電所での変圧器の新設工事です。変圧器と、その他の付帯設備の構築、さらに試験類の主任技術者として担務させていただきました。新設工事が完了し、最後に行われたお客様自身による検査にも実際に立ち合わせていただきましたが、本運転が始動した瞬間は、ここまでの苦労を忘れるほどの嬉しさがこみ上げ、大きな達成感がありました。



### こんな場面で知識が活かされた

学生時代や入社後に身に付けてきた「電気知識」は日々の業務の中でのゆるぎない基盤となっています。オームの法則を始めとした基礎知識は、実務に携わる中でも大切であることを様々な場面で実感しています。机上で得る基礎知識をしっかりと身に付けておく、仕事への理解も一層早く深くなるので様々なことで自分の強みとなり、利点となります。知識がある方が、働き始めてから早い段階で一人前になることも可能だと感じます。

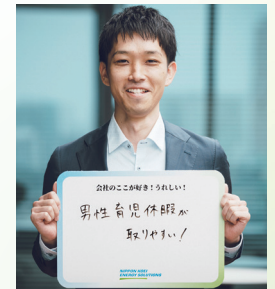


### 1日のスケジュール

8:00	🕒	現場出勤	12:00	🕒	休憩
8:30	🕒	朝礼	13:00	🕒	午後の作業再開
9:00	🕒	現場作業・現場管理	15:00	🕒	休憩・打ち合わせなど
10:00	🕒	休憩・資料作成	16:30	🕒	終礼・翌日準備・事務処理
10:30	🕒	作業再開	17:30	🕒	退勤

### ■ 会社のここが好き! うれしい!

男性社員の育児に対しても大変理解がある会社で、非常にありがたいです。私自身、2人の子供がいますが、どちらも育児休暇を取得しました。上司や同僚の理解があるから取得できると思っています。また、子どもが小さいうちは出張頻度を抑えてくれるなど、家庭環境に対する上司の理解があり、プライベートの充実も働き甲斐につながっています。





## 国ごとのニーズや課題に現地で触れ遂行できる海外案件を担当 業界最大手ならではのスケールを活かし自分らしいキャリアを磨ける

各国のインフラ整備や経済発展を支援するために、円借款の提供先国や関係機関と協力しながらプロジェクトを推進する「海外の円借款案件」を担当しています。具体的には、案件の有効性の調査や、業者入札に向けた基本設計、施工監理などを行っています。

入社前の説明会や面接を通じて、社員一人ひとりが責任をもって挑戦する風土が印象に残り、自分らしいキャリアを築けること、そして多岐にわたる分野に携われる環境が整っていることにも惹かれました。充実の教育制度が整っているので、働きながら専門的な知識を習得することができます。業界最大手ならではのスケールを活かして、幅広い経験を積みながら専門性を高められるため、自分を磨きながらキャリアアップできていると実感できます。



2021年入社・新卒 大学卒／理工学部／機能創造理工学専攻  
機電・情報インフラ事業部 電気技術部配属 Y・T

### これまでに携わった仕事

ネパールの首都カトマンズに送配電網を整備する案件が印象に残っています。案件の立ち上げから参加し、現地調査、事務所の内装から家具の調達、事務員の採用等、業務の遂行に必要なもの全てを自分で用意する必要があり、忙しいながらもやりがいのある業務でした。また現地調査に同行した際、インフラ整備の優先順位や地域特有の制約が、現地の人々に与える影響を直接目にすることができ、国ごとのニーズや課題をより深く理解できました。この経験のおかげで、より業務が円滑に進むようになり非常に達成感を感じています。



### こんな場面で知識が活かされた

学生時代は電気電子工学を専攻しており、電力系統や電動機について学んでいました。現地のインフラの現状等を調査する際にその専門知識があることで、技術要件を理解しやすく、現場の技術者とも具体的な話ができるため、現地調査の際に大いに役立っています。また、学生時代に得た論理的な思考や構成力は、資料作成や報告書の作成時に活かされています。複雑な技術的内容を、関係者が理解しやすい形で簡潔にまとめるスキルは、学生時代の経験が基盤になっていると感じます。

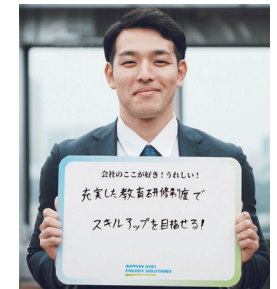


### 1日のスケジュール

9:00	始業・メールチェック	14:30	現地の顧客と週例会議
9:30	成果物作成		
11:50	休憩	16:00	成果物作成
12:50	資料作成	18:00	退勤

### 会社のここが好き！うれしい！

充実の教育研修制度と柔軟な働き方が魅力です。専門的な知識の習得は社内研修や先輩社員のサポート、言語習得のための通信教育などを受けることができ、資格を取得した際には奨励金が出るのでモチベーションにもつながります。また、リモートワークとフレックスタイム制を取り入れているため、仕事とプライベートの両立がしやすく、責任を持ったうえで自由に働くことができます。





STAFF  
INTRODUCTION

2020年入社・新卒 高等専門学校卒 / 産業システム工学  
システム事業部 制御システム部配属 M・H

## 高専で学んだ電気の基礎知識をフル活用し成長できる環境 自分が設計した装置が現地で動作する瞬間は、感動そのもの

制御システム部のハードグループに所属し、主に電氣的な知識を活かした業務を行っています。装置内PLCのプログラム作成、装置の仕様確認、設計から現地への搬入・設置までの一連の流れを担当するほか、CADを用いた装置の設計・図面作成では、仕様書の内容に沿うように、装置の大きさ、実装物の内容量、電気回路の構成などを検討しながら図面を作成します。その後、装置を制御したり、電気信号を入出力したりと、装置の頭脳にあたる部分「ラダープログラム」を作成します。完成した装置を現地へ搬入し設置する現地工事にも担っており、ケーブルの敷設や装置が安全に動作するかの検証対応、不要になった装置撤去なども行います。山奥のダムまで行く、体を動かすなど通常業務とは違う経験も意外と楽しいです。



### ■ これまでに携わった仕事

入社2年目で担当したダムシステムは心に残っています。自分が設計した装置が初めて現地に設置されて、現地試験でダムの設備が動作した瞬間は感動しました。特に、遠方にある制御所との通信プログラムが正常に情報伝送を行えた時や、現地設備へ指令通りに電気信号が出力されて、ダム設備であるゲートの開閉が動作した時は、とても嬉しかったことを鮮明に憶えています。また山奥の現場に初めて行った際に猿や鹿などの野生動物に会えたことも衝撃でした。



### こんな場面で知識が活かされた

設計図面を作成する際に、シーケンスのような図面を描くため、学生時代に習った電氣的な基礎知識と共に、実験で学んできたシーケンスの知識がとても役に立っています。また、私は高専の電気・情報科だったので、プログラミング基礎の講義もあり、現在のラダープログラム作成を覚える際にも活かしていると思います。高専時代に様々な分野の講義を受けてきたので「この単語、聞いたことがある!」「これ、やったことがある!」と感じる場面がよくあります。



### 1日のスケジュール

8:30 ① 始業・朝礼・メールチェック	12:50 ④ 業務
9:00 ② 業務	14:50 ⑤ 休憩
10:30 ③ 毎週の工程会議	15:00 ⑥ 業務
12:00 ① 休憩	17:00 ⑦ 退勤

### ■ 会社のここが好き! うれしい!

フレックス制度や有給取得促進日があり、自分なりの働き方ができること、積極的な研修や資格支援制度も魅力です。遠方から引っ越してきたので借上寮(家賃補助)などの充実の福利厚生も助かりました。またサークル活動も活発です。ハード部門部に所属してプライベートも充実しています。福島事業所をはじめ、会社全体の雰囲気がとても良いので働きやすいです。



## 勤務地について

## Q1.

勤務地はどのように決定しますか  
また部署異動はありますか

## 【新卒の場合】

勤務地は東京、福島、横浜のうちいずれかとなり、説明会等でも勤務地の説明をしています。

※福島・横浜は製造の部門のみ(ただし、営業は東京)。※水力開発運営の部門で長野企業局が持つ発電所の管理を担当する社員は、長野へ転勤することもございますが、これは長野企業局との契約期間によります。

## 【中途の場合】

最初から勤務地も記載した求人票を提示しています。

## 【共通】

総合職のため、部署異動は発生する可能性があります。しかし、実際のところ頻度は多くないです。



## 採用試験について

## Q2.

## 求める人物像をおしえてください

主体性、実行力、計画力のある方を求めています。自分の仕事をコツコツと進め、コントロールできる力がある方が活躍しています。

## Q3.

## 新卒の採用フローをおしえてください

- ①当社HPエントリーサイトより登録
- ②エントリーシート提出・適正検査(オンライン)
- ③論述試験受験(オンライン)
- ④書類選考
- ⑤一次面接
- ⑥二次面接
- ⑦内々定

基本的には上記のフローとなりますが、最新の情報は当社採用HPでご確認ください。



## Q4.

## オンラインでの面接は可能ですか

オンラインでの面接も選択可能です。なお、ミスマッチを防ぐ、また会社の雰囲気を感じていただくためにも、二次面接は本社で対面での受験を推奨しています。

## Q5.

## 複数のポジション(職種)に同時に応募できますか

可能です。選考応募時に、当社だけでなく、日本工営(株)も含めて第一希望から第三希望までポジションを選択いただけます。

NIPPON KOEI  
ENERGY SOLUTIONS

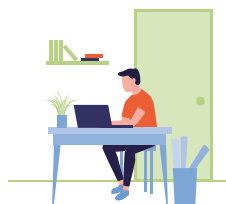
## Q &amp; A

よくある質問

## Q6.

## リモートワークは可能ですか

可能です。サテライトオフィスを利用することも可能です。



## Q7.

## 育児と仕事の両立はできますか

両立可能な制度(環境)が整っています。例えば子どもの通院などのために、「子の看護休暇」という制度があります。



## Q8.

## 海外で働くことはできますか

出張ベースで海外で業務を行う可能性があります。部署によって、短期のものから1か月など長期のものまで様々な海外出張のチャンスがあります。

## Q9.

## 新入社員研修ではどのようなことをしますか

最初の導入研修では、グループ全体の新入社員用の研修が実施されます。ビジネスマナー・コミュニケーション、事業の説明、社内規定、福利厚生などについて学びます。その後、グループ内各社で研修が実施されます。当社では、エネルギー事業に関わる基礎技術研修を実施し、福島事業所の見学会も行います。

※2024年度時点では上記の研修はオンラインで実施しています。



## Q10.

## 社内の雰囲気を一言で表すと

「風通しが良い」です。当社は昔から管理職でも「○○さん」と役職をつけずに呼び合う文化があり、年齢の壁がありません。若手社員も積極的に自分の意見を発信できる職場です。



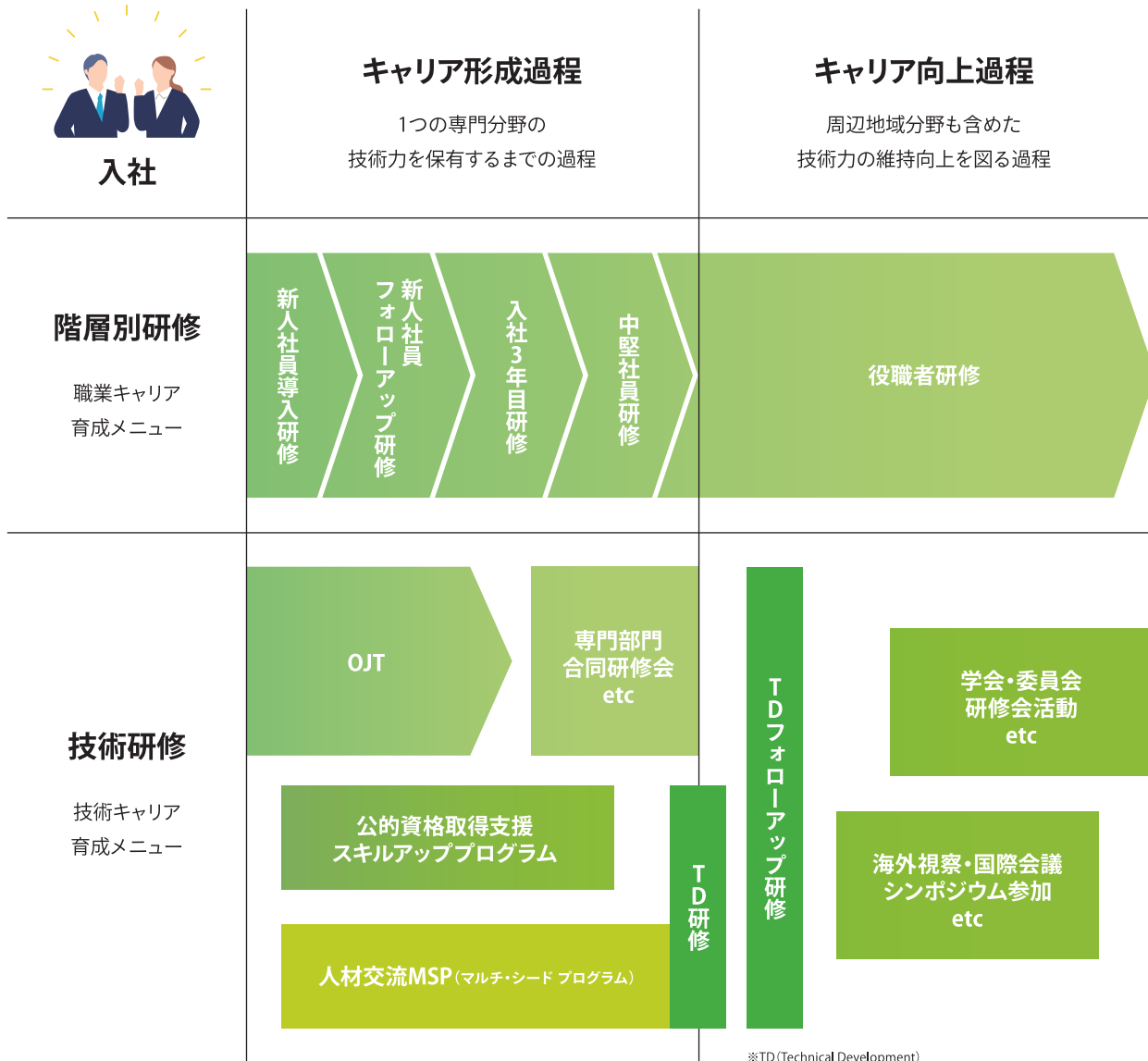
## 働き方について

## 研修について

## 社風・雰囲気について

# 自己の成長につながる教育研修制度

当社では、社員に身につけて欲しい4つの能力(人間力、専門技術力、コミュニケーション力、マネジメント力)をキャリアビジョンとして定め、なかでも「人間力」と「専門技術力」については、これらの能力の獲得に役立つよう、様々な教育研修のメニューを用意しています。



※TD(Technical Development)

## 技術キャリア育成メニュー

特に「技術」を商品とする当社の技術系社員には、社会や顧客から信頼を得るために、技術士資格の取得を奨励しています。会社としても社員の技術士資格取得を支援する制度として、有資格者によるマンツーマン指導を主体とした「技術士セミナー」を実施しています。

技術士 — **1,786** 名  
※グループ計 ※2024年6月期時点

一級施工管理技士  
(一級電気工事施工管理技士) **609** 名  
※2023年6月期時点

## 自己啓発支援制度

当社では他にも以下のような支援制度を採り入れ、社員個々の成長をバックアップしています。

- 自己研鑽教育支援(通信教育制度)
- 論文・講演奨励金制度
- ID&Eグローバルアカデミー
- 資格取得奨励金制度



## ワークライフバランスの取れた働きやすい環境

当社では、社員のみなさんが仕事×生活のバランスの取れたイキイキとした人生が送れるよう、休暇制度や住宅補助、子育て支援など福利厚生の実施を図り、働きやすい環境づくりに努めています。

年間休日 **125**日



社員寮(東京・横浜)自己負担額

**10,800**円/月(光熱費含)



借上寮(他地域)自己負担額

**6,800**円/月(光熱費自己負担)



独身者には少ない自己負担額で住める社員寮や借上寮を用意。一人暮らしの環境も整っています。

離職率

**3.6**%



夏季連続休暇取得日数

**10**日

当社では連続10日間の夏休み取得を奨励。OFFの充実がONのモチベーションアップにもつながります。

在宅勤務

**12**回まで/月

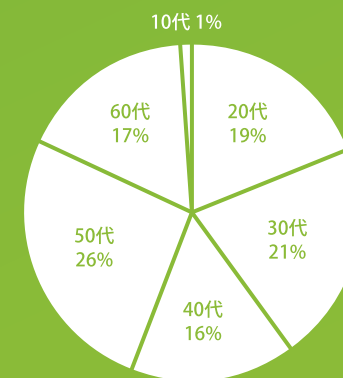
テレワークを推進し柔軟な働き方を可能とすることで、仕事と家庭の両立を支援。ライフステージが変化しても働き続けることのできる職場づくりを目指しています。

男性の育児休暇取得率

**47.8**%

働き盛り世代は同時に子育て世代でもあります。そのため当社では様々な子育て支援制度を用意。約半数の男性社員が育休を取得しています。

社員の年齢構成



育休後の復職率

**100**%

育休後も安心して復職できる、仕事と子育てが両立できる環境が整っています。



**日本工営エナジーソリューションズ株式会社**

<https://www.n-koei.co.jp/energy/>

本社：〒102-8539 東京都千代田区麹町5丁目4番地  
TEL.03-3238-8030 FAX.03-3238-8326

福島事業所：〒962-8508 福島県須賀川市森宿字道久1番地22  
TEL.0248-72-5121 FAX.0248-72-5179  
E-mail. nkf-adm@ex.n-koei.co.jp

